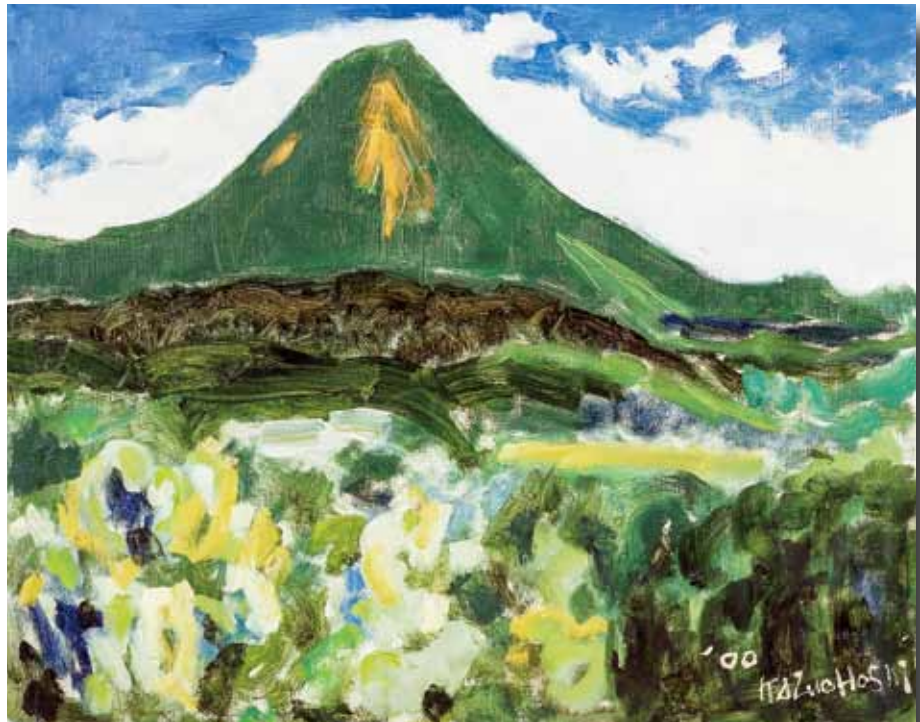




特集

星ヶ丘病院・オリオン
セントラル
キッチン工事

- 訪問看護ステーションサテライト
- ほしくま絵本コンクール
- オリオン施設長交代
- 第93回集談会開催
- ABVS乳腺エコー
- 三春病院医療機器リニュアル報告
- フリースクールほしくま
- 連携医のご紹介



大山 (F25、2000)
星 一雄

「星総合病院附属高等看護学院」として富久山町に開設したボラリス保健看護学院は、昨年の九月に四十年を迎えました。今から二十年も前に現在の地域包括ケア時代の医療や介護に対するニーズを充足する教育の必要性を先見し、保健師教育を開始、『荒海孤舟北極星』人々に灯りを照らす道しるべとなる看護職者であれ』という教育理念のもと、一、六二五名の卒業生を送り出しています。「初代理事長は、夜中でもカバン一つ持って自転車でごきまででも往診に出かけた」と聞いたことがあります。いつの時代も医療に携わる者の思いの先にあるのは人々の幸せや健康やかさであつたのでしょうか。現在の施設は学生や卒業生、医療従事者や地域の方々が最高の教育を受けられるように建設されました。迷つたとき、困つたときの道しるべとしていつもここにあるためには、様々な人たちが教えあい、学びあう風土づくりがとても重要であると思います。学問としての医療・看護をしつかりと伝達する寺子屋であり、感性や心の豊かさを育む劇場であり、行き交う人が声を掛け合い助け合う町屋であるような学院を作り、守り続けられるように奮闘したいと考えています。

ポラリス保健看護学院

副学院長 渡辺美保子

＜醫霊＞霊をも醫(癒)やりたい——という創始者の願いを医療従事者の医の心とすべく造られた当法人の理念

星ヶ丘地区セントラルキッチン建設



星ヶ丘病院、介護老人保健施設オリオンのデイケア事業拡大と給食事業効率化のため、セントラルキッチン建設工事が進められています。

- | | |
|-----------|-------------------|
| 3月中旬～5月中旬 | 基礎工事・排水配管工事 |
| 5月中旬～6月上旬 | 屋根・外装・土間工事 |
| 6月上旬～7月下旬 | 壁・内装仕上げ・機械・電気設備工事 |
| 7月下旬～8月上旬 | 厨房機器納入・検査 |

8月8日完成
8月15日本稼働予定



生まれ変わる星ヶ丘病院デイケア レモネードハウス

星ヶ丘病院デイケア「レモネードハウス」は精神疾患を持つ方が、病状を理解しコントロールしながら地域で暮らせるように生活や就労の支援を行う場所です。

利用者みなさんの興味のあることを取り入れながら、様々な活動を行う中で生活のリズムを整え、仲間づくりや助け合い、支え合う社会生活のための準備をします。

● レモネードハウス：名前の由来 ●

英語のレモンには酸味のせいか、魅力がない等のマイナスの意味もあります。過去には自信が持てなかったけれど、今は違う。そんな仲間が集う場所だから、レモンに過去形の「ed」をつけて「レモネードハウス」と名づけました。

デイケアプログラム

より良い生活のために

- ・料理教室
- ・栄養指導
- ・スポーツ
- ・院外活動
- ・SST（社会生活訓練）
- ・手芸
- ・陶芸教室
- ・カラオケ
- ・季節のイベント
- など

就労のために

- ・パソコン
- ・就労支援活動
- （ハローワーク見学説明・作業所見学）
- ・集団生活や仲間と協力しての作業
- など

これまでの厨房と職員食堂のスペースをデイケア施設にすることで、これまでよりも広いスペースで実施したプログラムが可能になります。ひとりひとりに適した支援とサービスの提供のため、ますます力を入れてまいりますのでよろしくお願い致します。

見学はいつでも可能です。外出日もありますので、まずはお電話下さい。



らくらく運動教室



陶芸用窯と作品

栄養科の 取り組み

これまで星ヶ丘病院とオリオン、それぞれの厨房で行われていた給食事業の集中化へ向けて、既に6月中旬からシミュレーションを始めています。新しい厨房は、今まで以上に衛生的で効率的な運営ができることはもちろん、最新調理機器等の導入により、更に質の高い食事の提供ができるようになります。私たちの食への取り組みが、皆さんの治療を支え、健康維持・増進につながるように、栄養科一丸となって頑張ります。



チームワークの良さが強みです！



美味しい給食を作ります！

◇セントラルキッチン
の完成に伴い、試食会を
企画しています。

オリオンデイケア

介護保険の要介護認定を受けた方が、自宅から通い、リハビリを行うことで日常生活動作能力の向上や健康管理を図り、住み慣れた場所でいつまでも元気で過ごせるよう多角的に支援しています。

リハビリを重視し、身体・認知機能面のリハビリ、摂食やコミュニケーションなどのリハビリを総合的に行っています。



デイケアスタッフ



手芸教室



流しそうめん

デイケアプログラム

- 健康チェック … 看護師・介護福祉士が血圧・体温などを測定、不足しがちな水分補給・日常の健康管理を行います。
- 入浴 … 自宅では入浴が難しい方も、機械浴・個別浴、大きな浴槽などその方に合わせた対応ができます。
- リハビリ … 身体・認知機能の向上を図り自立した生活を支援します。(理学療法士・作業療法士)
安全な食事摂取とコミュニケーション能力の向上を図り豊かな生活を支援します。(言語聴覚士)
- 昼食 … 管理栄養士が考えた「食べる能力」に合わせたバランスのよい食事を提供します。
- レクリエーション … 手工芸や習字、料理などみなさんの興味に合わせた様々な活動を行っています。
- おやつ … 日替りで提供しています。料理教室での手作りおやつもあります。

新しいデイケアルームは現在の1.7倍の広さになるため、より充実したプログラムを展開し、様々な活動を通して利用者さん同士のコミュニケーションアップにつなげたいと思います。

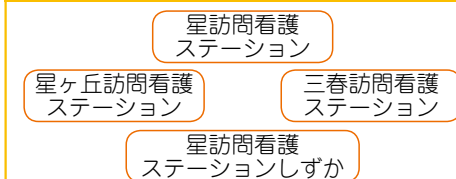
～ 見学会を予定しています！ ～
新しいオリオンデイケアをぜひ見に来てください。

星訪問看護ステーション サテライト

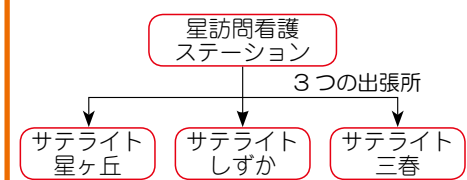
星ヶ丘訪問看護ステーションの開設から20年、平成27年には4つめのステーションが開所しました。それぞれ単独の事業所でしたが、事務手続きの効率化やより細やかな継続したケアを充実させるため、昨年9月にサテライト化（1つの事業所と附属する出張所）しました。



4つの事業所



1つの事業所



訪問看護の内容

利用者さん・ご家族の声

☆ 医師の指示による医療処置

「本人の希望通り、生まれ育ったこの家で家族みんなで看取ることができたのは看護師さんのおかげ」

☆ リハビリ

「一生懸命リハビリしてもらったから、ここまでできるようになった、ありがとう」

☆ 食事・排泄介助や困りごと相談

「看護師さんの顔を見て元気な声が聞けると『また介護を頑張ろう』と元気がもらえる」「いつでも相談できるから安心していられます」

私たちが大切にしていること

- ☆ 明るく、あたたかく、安心感を持っていただけるよう寄り添う
- ☆ 相手の思いを話してもらえるように努める
- ☆ 職場内・主治医・多職種・医療機関など様々な連携を密にして、利用者さんに最善のサービスにつなげる



みんなで情報交換

サテライトにしたら・・・どう変わった？

- ☆ 全ステーション職員がお互いに応援できる体制になり、より細やかで柔軟な対応が可能に！
- ☆ 1人の患者さんに対して、何人かに関わることができるようになり、ケアに広がり！

星訪問看護ステーション



サテライト星ヶ丘



サテライト三春



サテライトしずか



住み慣れた場所でいつまでも —
これからも利用者さん・ご家族の「日常生活」を支えます！

【お問合せ先】 星訪問看護ステーション TEL 024(956)2322 (ほし横塚クリニック内)

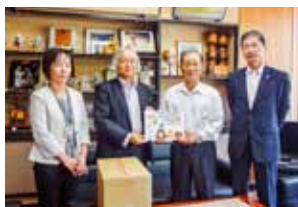
☆ ほしくま絵本コンクール ☆

第4回 ほしくま絵本コンクール授賞作品寄贈

郡山市、田村市、三春町、葛尾村へ製本された『どんぐりもりはいきてるよ』を寄贈しました。絵本はそれぞれの市町村で保育施設・図書館などに配布していただきますので、お住まいの地域の図書館などで、ぜひご覧ください！



郡山市 品川市長へ



三春町 鈴木町長へ



田村市 本田市長へ



葛尾村 篠木村長へ

なお、絵本はホームページで閲覧できる他、法人へ寄附をいただいた方に配布しています。詳しくはホームページ「寄附の募集について」をご覧ください。



第1回 授賞作品

『しあわせあじのしろいほし』



第4回 授賞作品

『どんぐりもりはいきてるよ』

第5回 ほしくま絵本原作コンクール

あなたの想いを絵本にしませんか？

公益財団法人星総合病院公式キャラクター「ほしくま」を主人公とした絵本を募集します。

最優秀作品1作品は賞金50万円が贈られ、製本して郡山市や三春町の保育施設・図書館などに寄贈します。

詳しくはホームページ右上の



をクリック！



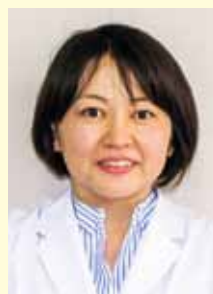
介護老人保健施設オリオン施設長交代

平成30年7月1日から介護老人保健施設オリオンの施設長が代わりました。



前 施設長
もり よしあき
森 慶秋

在任中は、入所者ご家族の皆様、地域の方々、財団職員の皆様のおかげで無事に職務を果たすことができました。また、在職中に「在宅強化型老健」を取得できましたことにもあらためて感謝申し上げます。職員総力で地域医療介護を担っていく覚悟を新施設長に託してまいります。今後とも変わらぬお力添えをお願い申し上げます。



新 施設長
おおぬき しゅか
大貫 朱夏

生まれ育った郡山を離れ、内科・消化器内科医師として臨床に従事しておりました。

この度は、福島の皆様にご協力しながらも恩返しできる機会を与えて頂き大変喜ばしく思っております。

まだまだ経験不足の身であり、勉強させて頂く日々でございますので、ご指導ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願い致します。

第93回 公益財団法人星総合病院 集談会を開催しました

6月14日、メグレズホールに法人施設職員、地域の医療関係者など300名が参加し、集談会を開催しました。地域医療の向上の為、最新の医療を学ぶ場として連携医療機関などにご案内し、昭和47年から年2回開催している学術集会です。

今回は、当法人から各施設各部署の取り組みや症例について7題の研究発表があり、特別講演には、福島県立医科大学医学部 消化管外科学講座 主任教授 河野 浩二 先生をお招きし、「胃がん、食道がん治療の最前線」をテーマにお話いただきました。講演後は病院レストラン「ジョイトキッチン」の料理を囲み懇親会が開かれました。



この乳がん検診が受けられるのは
県内で星総合病院だけ！

「ABVS乳腺エコー」

日本女性の11人に1人がかかると言われる乳がん。星総合病院ではマンモグラフィに加え「ABVS乳腺エコー」を導入しました。



市町村の
乳がん検診で
行われている
マンモグラフィとは
何が違うの？

	マンモグラフィ	ABVS乳腺エコー
撮影方法	X線を用いて圧迫板で挟んで乳房を引き伸ばしながら撮影	乳房表面に機械を当て、超音波を用いて乳房の内部を写し出す
対象年齢	35歳以上 推奨	20歳以上 推奨
メリット	乳がんの初期症状である微細な石灰化などの検出に優れ、早期発見に有効	・高濃度乳房でもしこりを発見しやすい ・マンモグラフィに比べ痛みが少ない ・しこりの形状や内部の観察ができる
デメリット	高濃度乳房の場合しこりを見つけにくい	超早期の石灰化が見つけにくい



乳がん検診は女性技師が担当します

人によって、状態によって適している検査は違うんだよ。マンモグラフィとABVS乳腺エコーを併用して受ければもっと乳がん発見率が向上するね。

お問合せ：星総合病院 検査受付 ☎ 024-983-5511（代表）
ご予約：星総合病院 健診室 ☎ 024-983-5516（直通）



町立
三春病院

医療機器が新しくなりました

より質の高い医療提供を続けて行くため、昨年の春から様々な医療機器を新しくしています。今後も地域の皆様の要望に応え、医療・看護の充実を図るために一層の努力をしてまいります。

★検査科診療機器★

超音波診断装置



体内に超音波を送り、跳ね返った反射波（エコー）をとらえて体内の状態を調べます。痛みもほとんどないため、胎児・乳幼児から年配の方まで幅広く検査できます。

1台で腹部・表在（乳腺・甲状腺など）・心臓・血管など幅広く対応でき、高画質・高精細な画像が診断をサポートします。



心電計

心臓が血液を全身に送り出すポンプとしての機能を効果的に果たしているかを見る機械です。液晶タッチパネルで効率よく検査でき、心筋梗塞や虚血などの重篤な心疾患を早期に発見することができます。

次号はスタッフの声をご紹介します。

フリースクール・ほしくま オープン!

みんなで
考えた

不登校経験者や保護者、教育関係者・フリースクール担当者などで、
どんな場所にするか話し合いを重ね、6月にプレオープンを迎えました。

フリースクールほしくまの理念が決まりました

自分たちで創る安全基地(ベース)

話し合いで、みんながほっとできる空間を創ります。

多様な学びや 体験を創造する場所

学校ではできない学びや体験を通して自分の
よさを発見し、人や社会とのつながりを
実感できるようにします。

違いを尊重し、 ともに育つ場所

「みんなちがってみんないい」(金子みすゞ)
場所にします。異なった年齢の仲間との活動
を通して、ともに育つようにします。

健康(運動と食育)を実践する場所

心と身体の健康を学びます。また、仲間や地域の方々と
料理したり、食べたりして、食の大切さを学びます。

6月からはプレオープン!

火・金曜日 9時～14時
※8月までのプレオープン
期間は無料です♪

説明会を開催します!

8月19日(日)10:00～11:30、8月24日(金)18:30～20:00
興味のある方はぜひ、ご参加ください!

見学はいつでも対応します。まずはお気軽にお電話ください。

2Fの活動スペースはWi-Fi完備♪



個室もあり、個別学習も可能。



公益財団法人 星総合病院 大町キッズベース



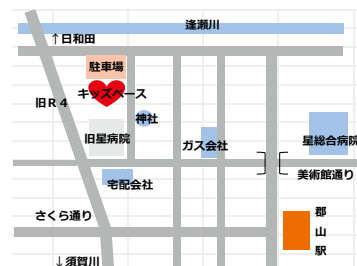
お問合せ先 TEL 024-953-5401

〒963-8001 福島県郡山市大町2丁目3-26

【お問合せ時間】8:45～17:15

【定休日】日曜・祝日

* 北側隣接のゲート式駐車場をご利用ください。



さかえ内科クリニック



- 所在地 〒963-8803 郡山市横塚二丁目15番6号
TEL. 024-941-2202
- 診療時間 【月～金】8:30～12:30・15:00～19:30
【木・土】8:30～12:30・15:00～18:00
【土】9:00～12:00 祝日休診
- 開設者 佐藤 栄一
- 診療科目 内科、循環器内科、脳神経内科、消化器内科、呼吸器内科、アレルギー科、リハビリテーション科、人工透析内科

「最期まで診る」の信念

午前外来が一段落し午後に備える静かなクリニック。そんな貴重な時間に取材は許されました。正面玄関からお邪魔すると、浜尾看護部長と相田事業本部長が笑顔で迎えて下さり、程なく理事長の佐藤栄一先生も来られインタビューがスタートしました。

クリニックの開業についてお尋ねしました。先生からは「ご縁があって治療をさせて頂いた方々と最後までお付き合いしたいと思ったのです。退院されてからも、20年30年いや、もっと長くその方々を、最期まで診たかったのです。」その謙虚な言葉の中に開業からの変わらない信念を感じることができました。急性心筋梗塞や心不全の患者さんの救命に力を入れられ、高い評価を受けておられていた時期での開業には、先生を動かす患者さんへの強い思いがあったことに胸を打たれました。



亭主関白と職員天下

ご自宅と職場でのご様子を伺うと、家庭では自称「亭主関白」(≡奥様に全権委任?)であり、職場では「職員の言う通り」とのこと。先生からスタッフへのご指示は「患者さんの問題解決には『わかる人に聞く』の徹底」でした。必要な情報に繋がるネットワークの存在と、それを駆使できる職員への確かな信頼。『わかる人に聞く』は、まさに地域包括システムの要のワードと納得させられました。

セカンドステージで成し遂げたいこと

クリニックのほか多くの介護系施設を運営される法人。今後の抱負についてお聞きしました。相田事業本部長からは「現在は300名近い職員が在籍し、介護系のスタッフも60%をしめています。地域の中でしっかり役割を果たすためにも、採用時はもとより入職後もスタッフの教育に力を入れていく必要があると考えています。」とのご意見。

浜尾看護部長からは「職員一人ひとりの力を結集して、これからは地域に必要とされる施設を作っていくことです。」とのお返事でした。先生から空気のような存在と言われるほど必要とされる浜尾看護部長。その柔和な面差しは、職員を支える母親のそれのようでした。

先生からは「これからは質の時代だと思います。医療の質・介護の質・職員の質、それらを真剣に磨かなければならないステージに入ったと考えています。疾患ではないその人の全身のケアと、心のケアを充実させていきたいと思っています。地域医療は偏らず、確かにそこにあるということ。全ては患者さんのためです。」と、穏やかにお答えいただき、みなさんの優しい笑顔が印象的でした。(星総合病院 広報部 佐藤 美重)

ご意見をお聞かせ下さい。

ホームページアドレス
http://www.hoshipital.jp
発行／公益財団法人星総合病院
編集／法人広報部
発行日／平成30年7月
住所／〒963-8501
郡山市向河原町159番1号



公益財団法人 星総合病院

- 星総合病院
〒963-8501 福島県向河原町159番1号
TEL 024-983-5511代
- 星ヶ丘病院
〒963-0211 福島県郡山市片平町字北三天7
TEL 024-952-6411代
- 三春町立三春病院(指定管理)
〒963-7752 福島県田村郡三春町字六升崎50番地
TEL 0247-62-3131代
- ほし横塚クリニック
〒963-8803 福島県郡山市横塚2丁目20番36号
TEL 024-956-7778
- 星訪問看護ステーション
〒963-8803 福島県郡山市横塚2丁目20番36号
(ほし横塚クリニック内)
TEL 024-956-2322

・サテライト星ヶ丘(星ヶ丘病院内)

TEL 024-962-1711

・サテライトしずか

〒963-0209 福島県郡山市御前南5丁目18番地
クレストパークB棟102号

TEL 024-983-6410

・サテライト三春(三春病院内)

TEL 0247-73-8270

●介護老人保健施設オゾン

〒963-0211 福島県郡山市片平町字北三天2
ダイヤソニックビル1階

TEL 024-952-6413

●芳賀・小原田地域包括支援センター

〒963-8822 福島県郡山市昭和2丁目21-3
ダイヤソニックビル1階

TEL 024-941-1121

●星総合病院在宅介護支援センター

(ほし横塚クリニック内)
TEL 024-983-5515

●居宅介護支援事業所星ヶ丘(星ヶ丘病院内)

TEL 024-952-6414

●養護老人ホーム三春町敬老園(指定管理)

〒963-7752 福島県田村郡三春町字六升崎50番地1
TEL 0247-62-3618

●ボラリス保健看護学院

〒963-8501 福島県郡山市向河原町159番7号
TEL 024-983-5010

●公益財団法人星総合病院 大町キッズベース

〒963-8001 郡山市大町2丁目3-26
TEL 024-953-5401

●ほしのこ保育園

〒963-8501 福島県郡山市向河原町159番1号
TEL 024-983-5519

●星ヶ丘保育園

〒963-0211 福島県郡山市片平町字北三天7-3
TEL 024-951-0788

●三春町第1保育所(指定管理)

〒963-7769 福島県田村郡三春町担機1丁目4番地の1
TEL 0247-62-3839